



～最終節でインターハイ王者日ノ本に勝利～

## 関西高校リーグ1部残留を決める

3連覇逃し4位で終える

関西高校1部リーグが11月15日に開幕した。大阪桐蔭は昨年、一昨年と2年連続で優勝を果たしている。3連覇を目指して挑んだ初戦だったが大阪学芸に0-2で敗れた。連敗をくい止めたい2戦目は大手門学院高校に2-0で勝利し勝ち点3を上げた。波に乗りたいたいところだったが第3節京都精華に0-1と惜敗し、守備に大きな課題が残った。第4節で今年5回目のダービー大商学園戦。今度こそ勝ちたい試合だがあと一歩手が届かず1-2でまたも敗れてしまい屈辱のダービー5連敗を喫した。自動降格の最下位も見えてきたが最終戦でインターハイ王者の日ノ本学園に勝利し貴重な勝ち点を手にした。

京都精華が勝ち点を伸ばせず最下位となり自動降格、追手門も5位で入れ替え戦に回るようになった。大阪桐蔭は4位残留を決めた。

◇第1節(11月15日、万博大阪サッカー協会グラウンド)35分ハーフ【カッコ内は前半のスコア】

大阪桐蔭 0-2(0-1)大阪学芸  
【失点】5分、70分

関西高校リーグ第1節の相手は大阪学芸。前半から相手のパスワークとドリブルで圧倒され開始5分で失点。1点をとりかえしたい桐蔭だが、相手の守備陣にはばまれ前半0-1で折り返す。後半にはフォーメーションを変更し点をとりにいくが奪えず逆に後半終了間際にカウンターから失点し痛い敗戦となった。

◇第2節(11月22日、J-GREEN堺S9)35分ハーフ

大阪桐蔭 2-0(0-0)追手門学院  
【得点】43、69分大嶋

1戦目に敗れ勝ち点がほしい大阪桐蔭は前半から前へのプレスでボールを奪いゴールに迫る。しかしなかなか点が入らず同点で前半を折り返す。後半8分に田中ちひろからのパスに抜けだした大嶋がGKと混戦となったが押し込み先制点を上げた。さらに大嶋は34分に追加点を決め2-0で勝利し、勝ち点3を手にした。

◇第3節(11月23日、京都宇治太陽が丘グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 0-1(0-1)京都精華  
【失点】25分

第3節の相手は高校選手権関西大会3位決定戦で何とかPKで勝った京都精華。個人技のスキルが高い精華に対してしっかりブロックを作って守ろうとするがうまくはまらず苦戦した。守備は

体を張ったプレーでシュートまでいかせなかったが、ついに25分に得点を許した。その後前からプレスをかけボールを奪いにいきゴールをねらったが、シュートを決められずに0-1で敗退した。

◇第4節(11月29日、追手門学院大学グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 1-2(0-2)大商学園  
【得失点】6分、30分失点、62分大嶋

今年5度目のダービー戦。前半から大商の攻撃に押し込まれ開始6分という早い時間に1点を決められた。そのあと前からプレスをかけてボールを奪い攻撃をかけるがゴールは決められず、30分に守備のすきをつかれ2点目を入れられた。後半は大阪桐蔭の意地をみせ62分CKから大嶋があわせ1点を取り返すが、追加点を決められずまたも悔しい敗戦となった。

◇第5節(12月6日、万博グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 1-0(1-0)日ノ本学園  
【得点】29分村松

思うような結果が残せないまま迎えた最終戦。落ち着いてパスをまわす日ノ本に対して、前線からの強いプレスで自由にプレーさせず日ノ本の攻撃に耐えた。ボールを奪ってからの速い攻撃でチャンスを作り、29分に田中未夢のクロスから村松が落ち着いてシュートを決めた。そのあと何度もピンチを迎えたがなんとかゴールを守り、そこからPKをもらうなど続けてゴールにくらいついた。このPKは得点にならなかったが、そのまま1点を守り切って1-0で勝利した。

## 全国壮行会&amp;親子サッカー

11月22日に全国大会出場壮行会が本館食堂で行われた。各学年は全国大会に向けての決意や熱意を表し保護者からは手作りの応援旗をいただいた。その後保護者と選手が一緒になって親子サッカー大会を行った。一つのボールで一緒にサッカーをして、家族との絆を深め、多くの人とコミュニケーションをとり、楽しい1日となった。

大阪桐蔭&フラミンゴ  
クリスマスパーティー

12月25日エル・シティ・ナンコウにあるレストラン「エル・プエロ・ブランコ」で大阪桐蔭高校女子サッカー部とフラミンゴFCによるクリスマスパーティーが行われた。大阪桐蔭アスリートクラブ石田理事長が招待していただき、たくさんのステキと自分たちでデコレーションしたケーキをご馳走になった。高校生はいろんなイベントを考えて「妹の」フラミンゴのメンバーを楽しませてくれた。将来この選手たちが高校サッカーに憧れて大阪桐蔭に来てくれたらとてもうれしい。

大阪桐蔭招待大会  
フラミンゴ初優勝

第7回大阪桐蔭高校招待サッカー大会U-15は12月28日から30日までJ-GREEN堺で全国から16チームが集まり開催された。4チームの1次リーグの後順位トーナメントが行われた。フラミンゴフットボールクラブは1次リーグを3勝で通過、決勝で全日本女子ユースU-15チャンピオンセレッソ大阪堺をやぶり初優勝に輝いた。なおフラミンゴの中尾梨々華がMVP、小原愛生が10得点で得点クイーンに輝いた。

J-GREEN堺で1月1日  
新春初蹴りOG集合

1月1日J-GREEN堺で新春初蹴り大会が行われた。全国大会に向けて合宿中の女子サッカー部と卒業生、監督、コーチのチームが対戦した。卒業後なでしこリーグで活躍する選手も多数駆けつけ現役生を圧勝した。